

赤坂

第11号

北九州市立赤坂小学校

文責 梶原 秀朗

【学校教育目標】

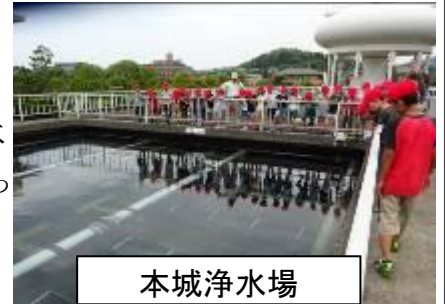
自ら学び考え、心豊かで、
心身ともに健康な児童の育成

※子どもたちは、充実した学校生活を送っています！！Part2

夏休みまで後2日です。6月・7月も学校では様々な取組を行いましたので、ご紹介いたします。

○4年社会科見学

6月28日(金)、4年生は、「皇后崎環境センター」「本城浄水場」「堀川」へ社会科見学に行きました。どの場所でも子どもたちは、熱心に見学を行い、人の働きについてしっかりと学ぶことができたようです。



本城浄水場

○避難訓練

7月3日(水)、不審者が学校に侵入したことを想定した避難訓練を実施致しました。子どもたちは、素早く体育館に避難した後、警察官から不審者に遭遇した場合の合い言葉「いかのおすし」について説明があり、子どもたちも真剣に話を聞いていました。夏休みの間にもし不審者に会うことがあったら、必ず「いかのおすし」が実践できるようご家庭でもお子様と話し合われてください。



「いかのおすし」とは

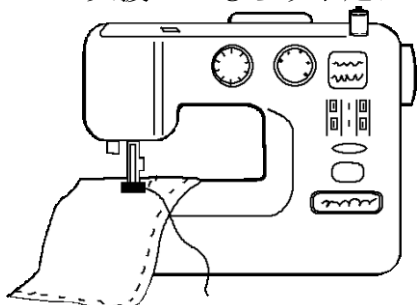
- い か・・・「知らない人についていかない」
- の・・・「他人の車にのらない」
- お・・・「おおごえを出す」
- す・・・「すぐ逃げる」
- し・・・「何かあったらすぐしらせる」

○地域の力に感謝2！！

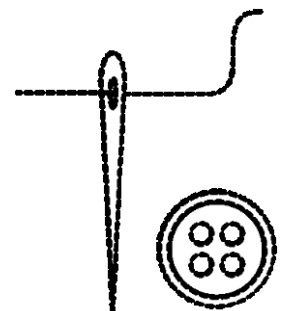
学校便り9号でもお伝え致しましたが、本年度「赤坂まちづくりプラン」に基づき、学習活動の様々な場面で地域の力をお借りして支援してもらっています。今回は、5年生の家庭科学習の中で、地域のお力をお借り致しました。5年生は、初めての裁縫なので、上手く針と糸を使うことに慣れない子どもが多くいました。そのような中、地域の方に学習支援に入ってもらい、針と糸の使い方について丁寧に支援していただきました。おかげで小物づくりの学習をスムーズに行えることができました。ありがとうございました。2学期も家庭科の学習で支援してもらおう予定にしています



玉留めはね・・・



【裏面もお読みください。】



○図書委員会の取組

本校では、地域の方による読み聞かせ活動を朝の時間に行っていますが、昼休みに図書委員会による読み聞かせも行われています。図書委員会の子どもたちが本の読み聞かせをする中、集まった子どもたちが一生懸命聞く姿が素晴らしかったです。この委員会活動を通して、赤さかっ子の読書意欲が少しでも高まったのではと、委員会の子どもたちに感謝、感謝です！



読み聞かせ

○企画集会委員会の取組

6月28日の代表委員会で、赤坂小学校が「いじめ0」の学校であり続けるための取組について話し合いが行われました。その結果、「あいさつ運動」「縦割りグループでの遊び」「花いっぱい運動」等、本年度も取り組むことが決まりました。新しい取組についても提案がありました。2学期以降に委員会で取り組む予定にしています。



あいさつ運動

○パッカー車体験

7月8日、4年生が環境学習の一環として、社会科の学習の時間にパッカー車体験をしました。始めに、環境局の方からごみの行方について学んだ後、パッカー車（ごみ収集車）の仕組みや働いている方の苦労や工夫について学びました。子どもたちは、先日見学に行った「皇后崎環境センター」の学習を生かして、しっかりと学ぶことができました。



パッカー車の秘密は・・・

○規範教育講演会

7月11日、5年生・6年生児童と保護者対象の規範教育講演会が行われました。「知っておきたい、ゲーム・スマホ・インターネットのこと」と題して、子どもたちや保護者の方にネット等の利用についてしっかり考えてもらう講話でした。講和後に子どもたちに授業の感想を尋ねると「個人情報漏れないよう気を付けたいと思った。」「家の人と使い方をしっかり話し合っておくことが大事だと分かった。」等、感想を述べていました。子どもたち一人一人がよく考えることができた学習であったと思います。



自分の心と体のことを考えてみよう！

※ 保護者の皆様へお願い

もうすぐ、夏休みです。ご家庭でのインターネットの適切な利用について、この機会に話し合っただけでないでしょうか。今、世の中は、スマホだけでなくゲーム機やテレビ等で簡単にインターネットに接続できる環境です。LINE等によるSNSを含む、YouTube、TikTok、Instagram等、簡単に動画や画像を子どもでもアップできるご時世です。使い方を誤ると個人情報容易に流出してしまいます。位置情報システムをONにしたままアップすると、顔は映ってなくても場所を容易に特定できます。不適切な言動が拡散したり、相手を不愉快にさせたりする場合があります。（各アプリの使用には、年齢制限が設けられている場合があります。）インターネットの利用によるトラブルは、保護者の方の責任となりますので、フィルタリング機能(子どもの使用制限等)の設定を含め、使い方についてしっかりお子様と話し合っただくようお願い致します。